

# 飼養衛生管理マニュアル(例:小規模農家向け)

## (1) 農場における防疫のための更衣

### 衣服・靴の着用



### 衣服・靴の脱衣



①手指の洗浄・消毒後、更衣室に入場する。

②外靴を脱ぐ。

③スノコの上で外服を脱ぎ、所定の場所に置く。

④専用衣服を着る。

⑤専用靴を履く。

⑥手袋をする。

- ①靴を脱ぎ、ブラシで洗浄後、消毒する。  
②衣服を脱ぎ、洗濯用カゴに入れる。  
③手袋を脱ぎ、ゴミ箱に捨てる。  
④手指を洗浄後、アルコール消毒する。

## (2) 物品の取り扱い

### <措置の内容>

○他農場で使用した物品や海外で使用した衣服等は、持ち込まない。

○やむを得ず、持ち込む場合は煮沸消毒を行う。



### 煮沸消毒

対象:被服、毛布、毛、器具、布製の飼料袋 等

①沸騰水中等で加熱する。

作用時間 80°C-5分

②水滴をタオルで拭き取る。

③自然乾燥させる。

## (3) 野生動物の衛生管理区域内への侵入防止

### <措置の内容>

○給餌口時間後、通路にこぼれた餌を掃除する。



○毎週口曜日、防護柵・防鳥ネットの破損がないか、さらに野生動物の侵入がないか確認する。



○毎週口曜日、農場周囲を確認し、必要に応じ除草する。

○毎週口曜日、農場内を整理・整頓する。



飼料保管庫



○毎週口曜日、ネズミの侵入跡と粘着シートを確認し、ネズミの侵入状況をチェック表に記録する。

侵入跡には、粘着シートを設置し、

殺鼠剤を撒く。



○死亡した家畜を発見した場合、異常の有無を確認し、野生動物が寄りつかないようブルーシートで覆う。

#### (4) 手指、衣服、靴、車両、施設等の洗浄及び消毒に関する具体的な方法、消毒薬の種類、作用時間及び乾燥時間等

##### <措置の内容>

以下のとおり、消毒の対象物に応じた方法で消毒する。

###### 靴の洗浄・消毒



消毒槽に漬ける。

- 消毒場所: 畜舎出入口
- 消毒薬の種類: 逆性石けん
- 希釈倍率: 500倍
- 乾燥させる。  
天日干し、一晩

###### 手指の洗浄・消毒



手洗い用スプレーを吹きかけ、ペーパータオルで拭く。



手全体がシットリする程度消毒薬を吹きかける。



消毒薬を揉み込みように手のひら・甲・指の間・手首を消毒する。

- 消毒場所:
  - ①衛生管理区域境界
  - ②畜舎境界
- 消毒薬の種類: アルコール

###### 衣服の洗浄・消毒



大まかな汚れを落とす。



消毒薬に一晩浸漬する。



洗濯する

- 消毒場所: 畜舎出入口
- 消毒薬の種類: 逆性石けん
- 希釈倍率: 500倍
- 乾燥させる。  
天日干し、一晩

###### 車両の洗浄・消毒



車両のタイヤ周りは入念に消毒する。



フロアマットは交換、ペダルは消毒する。



ハンドル周囲も消毒する。

- 消毒場所: 衛生管理区域境界
- 消毒薬の種類: 逆性石けん
- 希釈倍率: 500倍



外部業者には、  
ブーツカバーを  
着用させる。

【注意事項】消毒前に徹底的に汚物を除去する、十分量の薬液を用いて隅々まで浸透させる、消毒薬作成手順書及び作業日誌を設置し、記録する。